

持続発展可能な地域をつくるために ー 矢掛高校の地域創生プログラム ー



矢掛高校は、岡山県初のユネスコスクールとしてESDに取り組みます。
ESD 「持続可能な開発のための教育 (Education for Sustainable Development)」



高梁川の支流 小田川の中流





中学校の校長が、高校の校長に

岡山県立矢掛高等学校

明治35年創立

114周年



普通科（探究1学級 総合2学級）

地域ビジネス科（1学級）

過疎化・少子化・高齢化が
進行する中山間部

中山間部では、
高校生は立派な
戦力である。

地域を元気に

Ask not what your country can do for you.
Ask what you can do for your country.

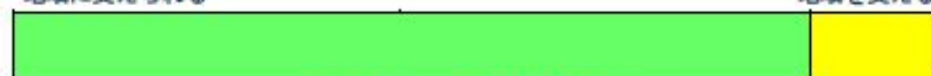
矢掛町では、過疎化や高齢化が進んでおり、中学生といえども立派な戦力とならねばならない。小さなときは、家族や地域の方々が、自分に何をしてくれるかを期待していればよかった。

しかし、中学生になった今、自分が地域のために何ができるのか、社会のために何ができるのか、みんなのために何ができるのかを考えて行動することが求められている。

小学校 地域に支えられる学校

地域に支えられる

地域を支える



地域＝小学校区

中学校 地域に支えられ 地域を支える学校

地域に支えられる

地域を支える



地域＝中学校区

高校 地域を支え 地域に支えられる学校

地域に支えられる

地域を支える



地域＝小田川流域

人材 育成



社会人 地域を支える人材

地域に支えられる

地域を支える



地域：矢掛町＜小田川流域＜岡山県＜日本

ESD「持続可能な開発のための教育 (Education for Sustainable Development)」

地球的な視野を保って地域の活動に参加する。

地域の地道な活動を通して身につけた手法や能力をより広い状況の中で発揮できるようになる。

中山間地域に欠かせないインフラ 交通・医療・教育



中山間地域では学校の持続発展が
地域の持続発展を担保する

矢掛高校はなぜ地域に出るか

- 視点1 地域を支える戦力として
- 視点2 地域の中で成長する生徒たち



農業施設



福祉施設

矢掛高校はなぜ地域に出るか

- 視点3 矢掛高校自体の持続発展のため

中山間地域では学校の持続発展が
地域の持続発展を担保する



やかげ学

普通科 総合コース

やかげ学 特設教科 評価→単位認定

- 2年4月～7月 地域学(座学)
- 矢掛町と協定し総合コース生徒が職場実習
- 木曜の午後、2年9月～3年7月の実習
- 12月に報告会を実施し、活動を終える



やかげ学の特徴

- 矢掛町、矢掛町教育委員会と協定を結び、地域と密接に連携した活動である。
- 「矢掛町とは」の講義の講師はすべて矢掛町の職員による出前講座である。
- 1年間(2学年にわたって)約30回という長期間にわたって実習を行う。
- 評価基準に基づき各施設で生徒の活動状況を観察して評価してもらう。
- 本校生徒への効果だけでなく、受入施設側にも効果が期待できる活動である。
- 文化センターの大ホールで報告会を実施し、関係者以外の地域の方や中学生にも活動を知ってもらう。



幼稚園・保育園



農業施設



小学校



福祉施設



ポスターセッション

やかげ文化センター

やかげ学発表会

平成26年12月20日(土)

発表会





やかげ学を通じ、持続発展可能な
社会のためにできること。

こどもたちと触れあい関わり続けてい
くこと。

その園児が『大きくなったら、河上先
生のようにになりたい』と考えてくれるこ
と。

(原スピーチは英語)



私の夢は園児たちが矢掛高校に入学し、やかげ学の活動をしてくれることです。それが持続発展の一步になると考えています。

私たちは未来に自分たちの考えを受け渡す必要がある。それが私たちの考えるESDです。

(原スピーチは英語)



【総合コース】香川大学 経済学部

私が、香川大学の受験を考え始めたのは3年生になってからです。それまでは国公立大学に行こうかどうか迷っていました。しかし、2年生の頃に体験した「ESD国際交流プログラム」でフランスやドイツに研修旅行に行かせていただいたことで、迷いはなくなりました。「やかげ学」の成果をパリのユネスコ本部で発表した際に、一緒に行っていた様々なユネスコスクールの生徒たちの意識の高さや、海外の学生の積極性の凄さ、自分の未熟さを痛感したからです。それからは受験に向けて小論文練習や面接練習に力を尽くしました。そして合格することができました。この結果は、矢掛高校で学び、地域の方々や先生方に支えてもらったからだと思いました。



成果と課題

- 他者との関係性、社会との関係性、自然環境との関係性を認識するようになる。
- 社会に積極的に寄与し、持続可能な社会を実現する価値観と態度をもつようになる。
- 教育活動の中にあるキャリア教育の機会を意図的・系統的につないでいく。
- 地域の諸団体・機関と連携し、就労機会を確保する。

地域ビジネス科

地域ビジネス科

- 実践的・体験的学習を重視する
- 地域や産業界との連携・交流
- 実践的な学習活動や就業体験
- 社会人としてよりよく生きる態度
- 地域社会を支える人材としての自覚





老舗紹介マップ

地域ビジネス科が「備中矢掛宿の町並みをよくする会」から依頼を受け、作成。



老舗紹介マップ

すべての事業所でのインタビューをもとに作成。

老舗紹介マップ

マップ作成にあたっては矢掛高校地域ビジネス科の生徒に依頼して調査・企画を行った。



老舗紹介マップ

若い感覚でまちづくり
を行う時代と考えてい
る。今後、若人達の
協力を求め勉強会な
どをする必要がある。



成果と課題

- 地域や産業界との連携・交流を通じた実践的な学習活動である。
- 活動が次の学年に引き継がれ、地域に密着した持続発展可能な教育活動となる。
- 矢掛の街並みの空き店舗や空き住宅の調査・再利用を行うプロジェクトの立ち上げ。
- 地域ビジネス科による店舗運営も視野に。

地域創生 プログラム

地域学におけるICTの効果的な活用

～中山間地域の持続発展を担保する人材の育成のために～



平成27年10月30日(金)

I C T を活用した公開授業 および事例発表会

～授業内容の定着を目指したICT活用の実践と展望～

岡山県立矢掛高等学校

研究実践の経緯

- ・ 平成26年度末に高校教育課に要望していた普通教室4クラス分(全1年教室)のプロジェクターが設置される。



現行の学習指導要領で示される普通教室での全ての授業、全ての教員の日常的なICT活用の足がかりとなる。

研究実践の経緯

- ・ 平成27年2月に日本マイクロソフト社の「タブレット端末活用に関する研究実践」に高校教育課を通して応募し、採用される。



2020年目途の「児童生徒一人一台の情報端末による教育の本格展開の検討・推進」の研究が可能になる。

Think locally, Act globally.



ローカル（地域）への誇りとグローバルな視野を合わせ持ち、世界とつながりながら地方創生に取り組める人材の育成

中山間部と都市部の格差を縮めるためにICTは重要なツール



徳島県上勝町



徳島県神山町

矢掛町下高末 在住の養蜂家



Google Top Contributor Summit 2015

がアメリカで開催されます。グーグルから招待を受けたので参加することになりました。



ESD ユネスコスクール

持続可能な開発のための教育

Education for Sustainable Development



持続発展可能な世界をつくるために、ユネスコスクールとしてICTを活用し、中山間部を活性化したり国際協力を進めたりしていく活動を積極的に行っていきたい。



日本土木学会全国大会プレイベント
おかげさまでNEXT100年～未来をつくる君たちへ～



大名行列



町内清掃



行灯まつり



流しひな

町並みと矢掛高校

地域に若い力が充満し、
活気を生み出す。



高校生町づくりアイデア提案



商品開発・販売実践



商店街全店調査



古民家調査・再利用プロジェクト

参加から参画へ

若い感覚で行うまちづくり
若者を引きつける町並みへ



小学校夏休み学習支援



書道パフォーマンス



矢掛で育つ子どもの未来について
はなすカフェ(町長と)



矢掛小・矢掛中・矢掛高校有志による『やかげ町づくりこども連合』の
矢掛宿観光ガイド

矢掛こども連合

異年齢交流

私たちは未来に自分たちの
考えを受け渡す必要がある

地域の環境を守る矢掛高校



山の上地区干し柿プロジェクト



川レンジャー 環境教室



日本ハッカの栽培や絶滅危惧種
スイゲンゼニタナゴの繁殖



ペットボトルの分別収集と
リサイクル収益の福祉への活用

地域の福祉を支える矢掛高校



福祉施設での介護ボランティア



介護施設清掃ボランティア



キッズ広場スタッフ



福祉面づくり

岡山県教育大綱 との関連

教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の基本方針を定めました。

教育をめぐる社会情勢と求められる人材

グローバル化や情報通信技術の進展

→ さまざまな分野で主体的に活躍できるグローバル人材

人口減少社会の到来

→ 郷土岡山を愛し、おかやま創生を担う人材

雇用環境の変化

→ 困難な課題にも粘り強く取り組むたくましい心と体を持つ人材

社会のつながりの希薄化など

→ 積極的にコミュニティづくりに取り組むことができる人材



基本目標

「心豊かに、たくましく、未来を拓く」人材の育成

基本方針



魅力ある学校づくりの推進

学習環境の整備や教員の指導力の向上などにより、子どもたちの学習意欲を高め、基礎学力の定着と能力のさらなる伸長を目指すとともに、安全の確保も含めた魅力ある学校づくりを推進します。

学びのチャレンジ精神の育成

基礎・基本の確実な定着と自ら意欲的に繰り返し挑戦しようとする「学びのチャレンジ精神」を育成するとともに、互いに切磋琢磨できる環境の中でたくましさを育み、さまざまな分野で活躍できる人材を育成します。



家庭・地域の教育力の向上

子どもたちの豊かな人間性の形成に向け、家庭の教育力を高めるための支援を進めるとともに、社会全体の問題として学校・家庭・地域が一体となり、積極的に家庭・地域の教育力の向上を図ります。

規範意識と思いやりの心、健やかな体の育成

いじめや暴力行為などへの対応を適切に進めるとともに、道徳教育、文化・芸術やスポーツなどの体験活動や社会貢献活動などを通じて、規範意識と思いやりの心、郷土への愛着と誇りや社会を生き抜く力を持った子どもを育むとともに、子どもの心身の健康の増進を図ります。

生涯学習環境の整備と文化・スポーツの振興

豊かで潤いのある暮らしや活力のある地域の創造につながるよう、生涯学習環境の整備や、県民が生きがいを持って活動する機会の拡大、文化・スポーツ活動の振興を行います。

この方針に基づく
各種事業に取り組み、
基本目標の実現を目指します。



教育をめぐる社会情勢と求められる人材

1 グローバル化や情報通信技術の進展

→様々な分野で活躍できるグローバル人材

2 人口減少社会の到来

→郷土岡山を愛し、おかやま創生を担う人材

3 雇用環境の変化

→困難な課題にも粘り強く取り組むたくましい
心と体を持つ人材

4 社会のつながりの希薄化など

→積極的にコミュニティづくりに取り組むこと
ができる人材

グローバル化や情報通信技術の進展 → 様々な分野で活躍できるグローバル人材

海外ゲスト到着！



オリエンテーション



ユネスコスクール世界大会

グローバル化や情報通信技術の進展 → 様々な分野で活躍できるグローバル人材



パリ・ユネスコ本部での発表の報告

グローバル化や情報通信技術の進展 → 様々な分野で活躍できるグローバル人材

More People to Our Town

Okayama Prefectural
Yakage Senior High School

Now, Japan is required to cheer up rural areas. I want to pay attention to globalization of our town. I live in Yakage. It is putting efforts in tourism. A new hotel, a new shop and good restaurants were built this year. I see more Japanese visitors in our town, while there are very few foreigners.

Last year when I was in junior high school I joined an international meeting, "UNESCO ESD Events for Students and Teachers", and had a chance to exchange with foreign students. As there were many historic places in Yakage, I wanted to introduce them in the event. As I learned more about Yakage, I was more interested in it. On the study tour, students from more than ten countries visited Yakage. They listened to our explanations and experienced making traditional sweets with us. I found the students really enjoying our town. I was sure Yakage had good points that could attract many foreign tourists.

But, the problem was that there were very few pamphlets, traffic signs, and even websites that were written in foreign languages. So, there were very few chances for foreigners to know our town. I thought, "Foreign people have no chances to know Yakage. I really want foreigners to come to Yakage, see Yakage, and enjoy Yakage."

I am interested in learning history, languages and sociology. When I go up to college, I will learn English and Chinese, go to popular sightseeing spots in the world, and learn the secrets to attract people, because there must be something we can learn from them. I want to exchange opinions with people there. Then I will learn histories of Yakage again and make websites in foreign languages, so many people around the world can see and know our town.

Now, the world is going global. It is important to make use of globalization to make our town sustainable. It is a duty of our generation. Of course, I must learn how to make all Japanese people know Yakage!



高校生英語エッセイコンテスト入賞

人口減少社会の到来

→ 郷土岡山を愛し、おかやま創生を担う人材



真庭ESDツアー

人口減少社会の到来

→ 郷土岡山を愛し、おかやま創生を担う人材



山の上干柿祭

人口減少社会の到来

→ 郷土岡山を愛し、おかやま創生を担う人材

こうした力を磨くことで、日々の環境活動はより広がりのあるものとなり、未来へとつながっていきます。



町内イベントに合わせたクリーン活動の実施



子ども達と河岸整備や水辺の教室を実施



地域の保育園等を対象とした環境教室



持続可能な社会

事例提供：岡山県立矢掛高校（ユネスコスクール）

全国ユース環境ネットワークで先行事例として紹介

雇用環境の変化

→ 困難な課題にも

粘り強く取り組むたくましい心と体を持つ人材



インターンシップ

雇用環境の変化

→ 困難な課題にも
粘り強く取り組むたくましい心と体を持つ人材



やかげ学水車の里フルーツピア



雇用環境の変化

→ 困難な課題にも

粘り強く取り組むたくましい心と体を持つ人材



岡山県初

全商検定全9種目完全制覇

**社会のつながりの希薄化など → 積極的に
コミュニティづくりに取り組むことができる人材**



社会のつながりの希薄化など → 積極的に コミュニティづくりに取り組むことができる人材

井笠広域観光協会だより 20150316 井笠広域観光協会

観光プランコンテスト
矢掛高校に
大賞



今年度初めての「いかさ観光プランコンテスト」の最終選考会を3月15日(日)笠岡市民会館で実施しました。

昨年の12月から今年の2月上旬で「観光プラン」の募集を行い、22プランの応募がありました。2月17日に一次審査を行い最終選考会には9プランがノミネートされて、大賞を目指してバトルが繰り広げられました。

大賞を獲得したのは矢掛高校2年生の岡本さん・笠本さんの作品「高校生がガイドします!~やあ!いかさツアーへ行こう!」というプランで産業観光ツアーとしてテーマを①高校生が案内する②井笠地域全てを回る③それぞれの地域の横顔を紹介するという視点でまとめられているものです。

2位は芳井町の本井誠治さんの地方創生で注目されている「地域おこし協力隊」を地域に入れるために、地域を知っていただき、地域と真の交流を進めてよりよい人材を獲得するためにモデルツアーです。

3位は井原市の神野美沙さんのプランで「井原に眠る幸せの秘宝」~リアル謎解きゲーム~で、井原の駅前をなぞなぞと地図を持って秘宝をさがすことにより地域を知るといった内容のイベントです。



いかさ観光プランコンテスト

社会のつながりの希薄化など → 積極的に
コミュニティづくりに取り組むことができる人材

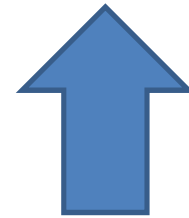


大名行列

おわりに

矢掛高校はなぜ地域に出るか

地域に積極的に進出することで、地域が活性化する。



高校生自身もキャリアを身につけ、自らの進路実現に資する。

そのような「**Win-Winの関係**」を構築していくことが、最重要である。

矢掛のまちは大きな教室



自分の地域で活用できる
生徒を育成する